

平成 30 年度(2018 年度)

首都大学東京  
大学院 人間健康科学研究科  
博士後期課程

学 生 募 集 要 項

平成 29 年 6 月

本研究科の入学試験に関する事務は下記において取り扱います。

首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課  
〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10  
電話 03-3819-1211(代表)

夏季入試 出願 平成29年 8月 2日(水)～ 8月 8日(火)【必着】  
( 入学審査料振込期限は 8月 8日(火)です。 )  
試験日 平成29年 9月 1日(金)  
冬季入試 出願 平成29年12月14日(木)～12月20日(水)【必着】  
( 入学審査料振込期限は12月20日(水)です。 )  
試験日 平成30年 1月27日(土)

## 人間健康科学研究科の教育研究上の目的

人間健康科学研究科博士後期課程は、多角的な観点から人間健康科学を教授研究し、高度専門知識と国際的にも通用する自立した研究能力を培い、先端的研究者及び各分野の指導的人材を養成することを目的とする。  
(首都大学東京大学院学則第7条の7)

## 目 次

1 人間健康科学研究科のアドミッションポリシー	1
2 入学定員	5
3 出願資格	5
4 個別の出願資格審査	6
5 事前面談等	7
6 選抜区分と出願要件	7
7 長期履修制度	7
8 外国人留学生へのビザ・サポートについて	8
9 出願期間	8
10 出願書類等	8
11 入学考査料の振込について	10
12 入学者選抜方法	13
13 入学試験について	13
14 合格発表	15
15 入学手続等	15
16 追加合格	16
17 留意事項	16
18 個人情報の取扱いについて	16
19 募集する分野と教員の一覧	16

※ この要項に綴じ込まれている様式

様式1 事前面談票      様式2 入学願書      様式3 受験票・写真票  
様式4 研究計画書      様式5 研究業績等調書      様式6 入学試験出願資格認定申請書  
様式7 出願書類提出チェックリスト

※ この要項に付属しているもの

・入学考査料振込依頼書      ・連絡用宛名シール      ・受験票返送用封筒

## 1 人間健康科学研究科のアドミッションポリシー

人間健康科学研究科は、医療科学分野と健康科学分野の専門家を擁し、大都市で生活する人々の「健康」に関わる研究・教育を多角的な視点から推進しています。特に本学の最重要課題である「活力ある長寿社会の実現」に向けて、「あらゆる世代・地域の人々が、自分の能力を發揮し活躍できる優しい社会」を目指した研究・教育が実施されています。理論と検証、実践的知見を礎として各分野の学問体系を確立・深化させるとともに、異なる分野間の交流を通じて有機的・融合的な研究・教育が機動的・弾力的に行われていることも特徴です。さらに、本研究科では研究成果を広く世界に発信し、世界中の「健康増進」に向けた様々な先進的な活動を行っています。健康に関わる最先端の研究・教育を推進している本研究科で、高い理想を持った「高度実践専門家」ならびに「先端研究者」を目指す皆さんが主体的に学ばれることを期待します。

### 看護科学域

#### 1 理念

「知とアートの創造」を目標に掲げ、研究者、教育者として看護科学の発展に寄与し、保健・医療・福祉の分野でのリーダーとなる人材を育成しています。

#### 2 求める学生像

- ・倫理観に基づいた教育・研究を推進する能力のある人
- ・看護実践の科学的基盤となる知識を創出する研究者として、国際的にリーダーシップをとれる人

#### 3 入学者に求める能力

- ・志望分野に関する深い専門的知識
- ・看護科学の研究を通じて学術の発展に寄与する能力
- ・志望分野において、分野を横断して先駆的な研究課題を自ら設定することができ、課題を解決する能力

#### 4 入学者に求める能力の評価方法

##### (冬季試験)

専門分野と他分野に関する筆記試験、口述試験により、能力や専門性について総合的に判定します。

## 理学療法科学域

### 1 理念

運動障害分析理学療法学分野・身体機能回復理学療法学分野・地域理学療法学分野があります。データの収集・分析方法、ケース分析の方法などを指導します。特に自主性を尊重し、独力で問題解決する能力を養います。徹底した少人数教育を通じて学生が持っている問題意識を深耕し、議論を繰り返すことで、論理の構築を促します。このことで、高い能力を有し、世界を牽引する研究者を育てます。

### 2 求める学生像

- ・専門領域において、新たな理論構築に意欲を持ち続けられる人
- ・理学療法の発展を担う使命感を持つ人
- ・当分野におけるリーダーとなる意欲のある人
- ・協調性と自主性を併せ持ち、建設的な討論ができる人

### 3 入学者に求める能力

- ・深い知識と、議論する能力
- ・主体的に問題を発見し、課題を解決する能力
- ・世界で活躍が期待できる高い語学力と、グローバルな視点

### 4 入学者に求める能力の評価方法

#### (冬季試験)

事前提出された研究計画について書類審査します。

筆記試験において、語学試験を行います。

口頭試問では、研究計画の実現性、および当該分野の専門知識について審査します。

## 作業療法科学域

### 1 理念

博士前期課程における作業療法に関する知識の構築に加え、さらなるその深化を図り、より自立した指導的な実践家、教育・研究者を育成することを目指しています。

### 2 求める学生像

- ・自らの専門分野で卓越した知を創出することにより、作業療法の創造的発展に貢献するとともに国際的にも活躍が期待できる人

### 3 入学者に求める能力

- ・根拠に基づく作業療法学研究において、先駆的な役割を担う能力
- ・新しい知見が予想される研究を実施し、対象者の臨床から社会生活全般にわたる作業療法の実践的有効性と社会的役割を前進させるための意欲と能力を持つ人

### 4 入学者に求める能力の評価方法

#### (冬季試験)

英語を含む筆記試験、研究計画等の概要についてのプレゼンテーションを含む口述試験により、上記能力や専門性について総合的に判定します。

## 1 理念

放射線学の専門知識と最新技術の知見を教授することによって、①創造的かつ科学的思考に基づいた高度放射線専門職、②専門分野における高度な知識、能力を有するのみならず、他領域の研究成果を理解し、それらを統合することによって先端医療技術を開発できる人材の育成を目指します。

## 2 求める学生像

- ・研究者または実践家をめざし、放射線科学分野の研究を遂行するのに十分な知識と学力を有する人
- ・放射線科学分野における学問体系の確立と技術開発の研究を遂行するのに適した視野の広い問題意識を有する人

## 3 入学者に求める能力

- ・志望する専門分野に関する高度な知識、能力を有し、科学的に思考できる能力
- ・志望する専門分野だけでなく他領域の研究成果も理解し、それを統合することによって自ら研究課題を設定でき、問題解決方法を創造できる能力

## 4 入学者に求める能力の評価方法

### (夏季試験)

入学試験においては、筆記試験と口述試験を行います。筆記試験では、志望分野に関する英語能力、専門的知識を判定します。口述試験では、研究課題に関する知識、問題解決能力および説明能力を判定します。

以上の試験成績、研究業績および提出された書類の審査によって総合的に判定します。

### (冬季試験)

同上

## 1 理念

人間健康科学における諸課題に対して、学際的・先端基礎医科学、臨床医科学、疫学の方法論を活用し、自立的に研究・教育活動のできる科学者・研究者・教育者を養成します。

また、高度専門的業務に要求される高度な研究能力やその基礎となる豊かな学識を備えた高度専門職における専門家を育成します。

## 2 求める学生像

- ・脳機能解析科学、臨床神経科学、生体運動解析科学、機能形態解析科学、地域保健活動評価論分野の5分野のいずれかにおいて、その専門性を深めたい人
- ・志望分野の研究課題に意欲的かつ創造的に挑もうとする人
- ・国際的視野と科学的基盤を有する人

## 3 入学者に求める能力

- ・脳機能解析科学、生体運動解析科学、機能形態解析科学、地域保健活動評価論分野の4分野のいずれかにおける基礎的知識や研究経験
- ・志望分野の研究課題における問題発見能力及びその科学的解決のための基礎的能力
- ・志望分野の諸課題において、国際的視野から研究を实践できる能力

## 4 入学者に求める能力の評価方法

### (冬季試験)

筆記試験と口述試験を行う。筆記試験は志望分野に関する知識や論述力を判定し、口述試験では、これまでの研究内容と博士後期課程における研究計画に関するプレゼンテーションと質疑応答をおこない、研究能力や研究計画の妥当性などについて総合的に判定する。

## 1 理念

人間健康科学の新たな展開を創造し推進することをめざし、基礎研究、応用研究に重点をおいて研究を行っています。人間と健康の諸問題は極めて複雑であり、健康社会の実現には、分子・遺伝子・細胞・動物を対象とした基礎科学と、その成果を人へ還元する応用科学の、両方からのアプローチが必要です。学際的に様々な分野からアプローチし、全体像の把握、関連要因との因果関係を解明していきます。

## 2 求める学生像

- ・博士前期課程で修得した知識と能力を基盤にして、人間と健康についての広い教養とより高度な専門的知識を身につけたいと考えている人
- ・課題発見能力および課題解決能力を向上させ、自身の専門性を深めたうえで異なる専門分野の研究者とも議論できることを目指している人
- ・国際的に活躍できる自立した研究者および幅広い学識を有する高度専門家を目指している人

## 3 入学者に求める能力

- ・人間と健康に関する科学のより高度な専門知識の獲得とさらなる研究能力向上のための鍛錬への強い意欲
- ・多様な問題を総合的に捉えて、その本質を科学的に見極め論理的に解釈する能力の向上への意欲
- ・指導教員のみならず関連分野の研究者らと議論を積み重ねながら研究を遂行していくために必要なトレーニング経験
- ・専門分野の異なる教員や研究者と積極的に議論し、自身の研究の深化に努めようとする態度
- ・自分の考えを論理的に口述、論述でき、さらに国内外に情報発信していくことへの強い意欲

## 4 入学者に求める能力の評価方法

### (冬季試験)

筆記試験（英語及び専門）および口述試験を行います。筆記試験は語学力、ならびに専門分野に関する研究計画・遂行能力や論述力を判定します。口述試験では研究テーマや研究方針、論理的な思考や表現能力を重視して判定します。

筆記試験および口述試験により、上記能力や将来性・発展性について総合的に判定します。

## 2 入学定員

各学域における入学定員と入学試験実施時期は以下のとおりです。

学域名	入学定員	夏季	冬季
看護科学域	4		○
理学療法科学域	5		○
作業療法科学域	4		○
放射線科学域	6	○	△
フロンティアヘルスサイエンス学域	2		○
ヘルスプロモーションサイエンス学域	4		○

※ 夏季入試と冬季入試で定員の配分はありません。

入試毎の出願状況、および受験者の成績で学域ごとの合格者数に変動します。

※ 放射線科学域は夏季入試の合格者数によって冬季入試を行わない可能性があります。

※ 募集する分野と教員の一覧は17・18ページを参照してください。

## 3 出願資格

出願できる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位を有する者又は平成30年3月末までに修士の学位を授与される見込みの者
- (2) 専門職学位（学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則第5条の2に規定する専門職学位をいう。）を授与された者又は平成30年3月末までに授与される見込みの者
- (3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成30年3月末までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成30年3月末までに授与される見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は平成30年3月末までに授与される見込みの者

**上記（1）～（5）に該当する場合、5事前面談等からご覧ください。**

**下記（6）（7）に該当する場合、事前の「出願資格審査」の認定を受ける必要があります。**

- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号の規定による）
  - ①大学を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
  - ②外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月末までに24歳に達する者

#### 4 個別の出願資格審査（確認）【該当者のみ】

「3 出願資格（6）、（7）」により出願を希望する者は、事前に出願資格の認定（または確認）申請を行ってください。

##### （1）申請手続

次の書類を提出してください。（提出いただいた書類は返還しません。）

なお、出願資格が認定された場合、出願時に下記と同一の書類を改めて提出する必要はありません。

区分	摘要
①出願資格認定（確認）申請書 （様式6）	本募集要項所定の様式
②最終学歴出身学校の修了 （見込み）証明書	出身（または在籍）大学長又は学部長（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）が発行した日本語または英語表記のもの。
③最終学歴成績証明書	出身（または在籍）大学長又は学部長（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）が発行した日本語または英語表記のもの。
④研究計画書（様式4） ※但し、「3 出願資格（6）」による場合は提出不要	本募集要項所定の様式 ※自書・PCによる作成を問わず、志願者本人の押印が必要です。
⑤研究業績等調書（様式5）	本募集要項所定の様式
⑥主要論文など	主要な論文を3編まで、1編につき各3部提出してください。
⑦認定(確認)結果通知返送用封筒	長形3号の封筒に宛先を明記の上、362円分の郵便切手（速達料金を含む）を貼ったもの。 ※海外在住等で日本の切手が入手できない場合は、別途指示しますので事務局までご連絡ください。

##### （2）申請期間（郵送受付のみ）

入試実施期	申請期間
夏季入試	平成29年 7月 4日（火）～平成29年 7月10日（月）必着
冬季入試	平成29年11月16日（木）～平成29年11月22日（水）必着

申請書類一式を角2号の封筒に入れて、必ず簡易書留郵便として提出してください。簡易書留としない場合の事故については、一切責任を負いません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って申請してください。

##### （3）出願資格審査（確認）結果の通知

出願資格審査（確認）結果の通知書が、願書受付開始日の前日までに届かない場合には、荒川キャンパス管理部学務課に電話で照会してください。

<p>申請書類提出先 〒116-8551 東京都荒川区東尾久七丁目2番10号 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係 『博士後期課程入学試験』担当あて</p> <p>※ 封筒余白に『博士後期課程〇〇学域資格審査』と朱書きで表示すること</p>
--

## 5 事前面談等

事前に志望する学域・分野の教員と必ず面談を行い、研究内容などについて相談をしてください。出願の際、願書に担当教員の署名及び捺印が必要です。(連絡方法は16ページ参照)

## 6 選抜区分と出願要件

各学域の選抜区分は以下のとおりです。出願できるのはいずれか一方であり、出願後に選抜区分を変更することはできませんので、ご注意ください。

選抜区分「社会人」に出願できる者は、前記「3 出願資格」を満たし、かつ、以下の条件を満たすものとします。なお、選抜区分による定員配分は行っておりません。また、試験科目および問題内容についても違いはありません。

学域	選抜区分	条件
看護科学域	一般	
	社会人	出願時に勤務しており、出願時まで合計2年以上勤務していた経験があること
理学療法科学域	一般	
	社会人	出願時まで合計2年以上勤務していた経験があること 論文や学会発表などの業績数が優れていること
作業療法科学域	一般	
	社会人	出願時まで合計2年以上勤務していた経験があること
放射線科学域	一般	
フロンティアヘルス サイエンス学域	一般	
	社会人	出願時まで合計2年以上勤務していた経験があること
ヘルスプロモーション サイエンス学域	一般	
	社会人	出願時に就業している者は、所属長の承認を受けていること

※ 出願時に就業している者も選抜区分「一般」で受験できます。

## 7 長期履修制度

本研究科では長期履修制度を導入しています。

これは、職業を有している、出産、育児、介護を行う必要がある等の理由から、学則が定める標準修業年限（博士後期課程は3年）内での修業が困難な者について4年間、5年間又は6年間での計画的な学修を認める制度です。適用を認められた場合の授業料年額は、3年分の授業料を認められた修業年数で按分して課されることになります。

長期履修の申請を行おうとする方は、志望する学域・分野の担当教員との事前面談等で、**申請を行おうとする事情、履修計画等について必ず相談のうえ、次の書類を出願書類に同封して提出ください。**長期履修制度適用の可否は、入学試験の合格発表と同時に行います。

### <提出書類>

- ・長期履修申請書（様式第1号）
- ・長期履修が必要であることを証明する書類

#### 【資料の例】

業務多忙の場合：「在職証明書」と「業務が多忙であることを詳細に記載したもの（様式任意）」

※社会人区分で出願される方で在職証明書を提出する方は、出願書類とは別に一部ご用意ください。

育児の場合：「母子手帳の写し」または「住民票（家族構成がわかるもの）」

介護の場合：「申請者自身が介護に携わる必要があることを記載したもの（様式任意）」

**長期履修制度の申請要項及び様式は研究科ホームページ（<http://www.hs.tmu.ac.jp/>）から入手してください。**

## 8 外国人留学生へのビザ・サポートについて

本学への入学に際し、留学ビザの取得や、現在の在留資格から在留資格「留学」への変更や在留期間の更新が必要な方は、荒川キャンパス管理部学務課教務係 電話03-3819-1211までお問い合わせください。

## 9 出願期間（郵送受付のみ）

入試実施期	出願期間
夏季入試	平成29年 8月 2日（水）～ 8月 8日（火） <b>必着</b>
冬季入試	平成29年12月14日（木）～12月20日（水） <b>必着</b>

## 10 出願書類等

- (1) 入学志願者は、次の書類を取りそろえて角2の封筒に入れ、「出願書類チェックリスト兼送付書（様式7）」を記入のうえ封筒に貼り前記「**9 出願期間**」内に出願してください。必ず簡易書留郵便として提出してください。簡易書留としない場合の事故については一切責任を負いません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って出願してください。

出願書類等	摘要	提出を要する者
① 入学願書（様式2）	所定の様式によること。 ※担当教員の署名及び捺印が必要です。	全員
② 受験票・写真票（様式3）	所定の様式によること。3ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽の写真（縦4cm×横3cm）を貼付願います。	全員
③ 入学考査料払込金受取書、収納証明書	下記のいずれかの方法により、振込期限（夏季入試は8月8日（火）、冬季入試は12月20日（水））までに、入学考査料30,000円の支払い手続きをしてください。 詳細はP.10「入学考査料の振込について」をご参照ください。 <b>出願書類を受理した後は、入学考査料は返還しません。 振込期限までに振込を行った場合でも、必要な出願書類の全てを出願期間内に提出していない場合は不受理となります。</b>	全員 ※首都大学東京大学院各研究科の博士前期課程を平成29年度中に修了する者、または事由により免除となる場合を除く。

④博士前期（修士）課程 修了（見込み）証明書	出身大学院学長又は研究科長（最終学歴（見込み含）が大学院でない者は、最終学歴の学校長）が発行した日本語または英語表記のもの。 ※出身校の窓口休止期間（お盆年末休み）にご注意ください。	全員
⑤成績証明書	出身（または在籍）大学院学長又は研究科長（最終学歴が大学院でない者は、最終学歴の学校長）が発行した日本語または英語表記のもの。 ※出身校の窓口休止期間（お盆年末休み）にご注意ください。	全員
⑥研究計画書（様式4）	所定の様式によること。 ※自書・PCによる作成を問わず、志願者本人の押印が必要です。	ハルス <sup>o</sup> プロモーションサイエンス 以外の全学域
⑦研究業績等調書（様式5）	所定の様式によること。	ハルス <sup>o</sup> プロモーションサイエンス 以外の全学域
⑧主要論文など	修士論文（またはこれに代わるもの）や主要な論文を3編まで、1編あたり各3部提出してください。修士論文を期日までに提出できない場合には、その論文要旨（A4判で2枚程度）を3部提出してください。提出する論文等については、事前面談等時に担当教員と相談してください。	全員
⑨連絡用宛名シール	所定の様式によること。	全員
⑩受験票返送用封筒	本学所定の封筒（「受験票在中」と記載のあるもの）に、志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、362円分の郵便切手（速達料金を含む）を貼ってください。 ※募集要項をダウンロードした方は、長形3号の封筒に宛先を明記の上、362円分の郵便切手（速達料金を含む）を貼ったものを用意してください。 ※海外在住等で日本の切手が入手できない場合は、別途指示しますので事務局までご連絡ください。	全員
⑪在職証明書	出願条件を満たすことを証明する書類（様式任意）を提出してください。2ヶ所以上の勤務経験により出願条件の在職期間を満たす場合は、各勤務先の在職証明書を提出してください。	社会人選抜区分で 受験する者 （P. 7参照）
⑫戸籍個人事項証明書	志願者の卒業証明書又は成績証明書が、現在の姓名と異なる場合には、その異動内容が確認できるように、戸籍個人事項証明書を提出してください。	該当者のみ
⑬住民票の写し 又はパスポートの写し	志願者が外国籍の場合は、区市町村が発行する「住民票の写し」（国籍、在留資格、在留期間（満了の日を含む）等の記載があるもの）を提出してください。 なお日本国内で住所が定まっていない方は、パスポートの写しを提出してください。	該当者のみ
⑭出願書類提出チェック リスト（様式7）	提出する書類をチェックのうえ、出願書類を送付する封筒の表に貼りつけて郵送してください。	全員

(2) 出願書類の提出先

〒116-8551 東京都荒川区東尾久七丁目2番10号 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係 『博士後期課程入学試験』担当あて ※「出願提出書類チェックリスト（様式7）」を記入のうえ、封筒に貼って送付してください。
---

### (3) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は出願期間内に訂正がなければ不受理となります。また、出願期間を過ぎた書類は受理しません。
- ② 受理後の書類の内容変更はできません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合は下記連絡先へご連絡ください。
- ③ 一度受理した出願書類及び入学考査料は理由の如何にかかわらず返還しません。
- ④ 受験票は郵送します。それぞれの試験日の1週間前までに届かない場合は、下記連絡先へご連絡ください。
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学手続きを行った場合でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 身体に障がいがある者等で受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、夏季入試または冬季入試の出願期間初日の1週間前までに下記連絡先にご連絡ください。

連絡先	首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係 03-3819-1211
-----	--

### 1.1 入学考査料の振込について

入学考査料(30,000円)は下記(1)または(2)の方法により振込みの手続きを行ってください。出願を受理した後は、一度納付した入学考査料は返還しませんので、十分に検討したうえで納付してください。出願資格審査の認定(確認)申請を行う場合、審査結果の通知により受験資格が認められたことを確認してから入学考査料を振り込むようにお願いします。

入学考査料を振り込まずに出願した場合は受理しません。出願期日に間に合うように振り込んでください。

なお、平成23年3月11日に発生した東日本大震災又は平成28年4月14日以降に熊本地方で発生した一連の地震の被災地(災害救助法適用地域)に志願者本人が現住所を有していた者、または居住地が福島第一原子力発電所事故により、警戒区域又は計画的避難区域に指定された者については、入学考査料を免除します。詳しくは、荒川キャンパス管理部学務課教務係 電話03-3819-1211までお問い合わせください。

**(注) 首都大学東京大学院各研究科の博士前期課程を平成29年度中に修了し、引き続き平成30年4月から本研究科博士後期課程に進学を希望する者は、入学考査料が免除されます。**

#### (1) 振込依頼書による支払いの場合

- ① 募集要項に同封の「振込依頼書」に住所、氏名等必要事項を記入してください。なお、夏季入試と冬季入試で使用する振込依頼書が異なります。
- ② 振込依頼書に入学考査料を添え、金融機関等の窓口で直接振込の手続きをしてください。ATMなど機械での振込はできません。
  - ※ ゆうちょ銀行では振り込みできません。
  - ※ 振込手数料は各自で負担してください。但し、みずほ銀行本支店をご利用の場合、振込手数料は不要です。
- ③ 入学考査料を振込後、受け取った「振込金受取書」を様式3に貼付し、出願書類に同封してください。

(2) Webによる支払い（E-支払いサービス）の場合

E-支払いサービス（P. 12「E-支払いサービスを利用する場合の入学考査料払込方法を参照のこと。」）へ事前申込のうえ、コンビニエンスストア、ペイジー対応のATM・ネットバンキング、クレジットカード、Alipay 国際決済（支付宝）、又は銀聯網決済により納付してください（日本国外から支払いの場合は、クレジットカード、Alipay 国際決済（支付宝）、銀聯網決済のみ）。

入試実施期	Webによる支払い期間
夏季入試	平成29年 7月19日（水）～平成29年 8月 8日（火）
冬季入試	平成29年11月30日（木）～平成29年12月20日（水）

※出願期間とは異なりますので、十分にご注意ください。

支払い後、「収納証明書」の部分を取り取り、様式3に貼付し、出願書類に同封してください。

※「収納証明書」の取得方法は、P. 12「E-支払いサービスを利用する場合の入学考査料払込方法を参照のこと。」

<注意>

E-支払いサービスにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくあるご質問」（<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>）を参照したうえで、E-サービスサポートセンターへ問い合わせてください。

（注）入学考査料を納付したが出願しなかった場合、誤って二重に納付した場合には、入学考査料の返還申請ができます。①返還申請の理由 ②振込者氏名 ③現住所 ④連絡先電話番号を明記した入学考査料返還申請書（様式自由）を作成し、振込金受取書原本（金融機関等の領収日付印のあるもの、コピー不可）、又は収納証明書原本（コピー不可）を添付して、下記宛先に郵送してください。折り返し必要書類を送付します。

なお、クレジットカード支払いをした方がクレジットカードでの返還を希望する場合は、手数料1,540円が自己負担となります。

送付先 〒192-0397

東京都八王子市南大沢1-1

公立大学法人首都大学東京 総務部会計管理課 資金管理係

電話 042-677-2022

（平成30年3月31日消印有効）

# E-支払いサービスを利用する場合の入学考査料払込方法

## 1 Webで事前申込み

一部の携帯電話（旧機種または特定機種）は利用できない場合があります。

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

学校一覧から、**首都大学東京大学院（日本国内からの出願者専用）** を選択してください。  
**首都大学東京大学院（日本国外からの出願者専用）**

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。  
 ※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。



## 2 お支払い

<b>セブン-イレブン</b> 【払込票番号:13ケタ】 ●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。 マルチコピー機は使用しません	<b>サークルK・サンクス</b> 【オンライン決済番号:11ケタ】 K stationへ各種支払い 11ケタの番号をお持ちの方 チケット受け取りはこちら オンライン決済番号を入力してお支払い 【オンライン決済番号】を入力	<b>スリーエフ・デイリーヤマザキ</b> 【オンライン決済番号:11ケタ】 レジにて「オンライン決済」と店員に言い、【オンライン決済番号】をお伝えください。 <b>セイコーマート</b> 【オンライン決済番号:11ケタ】 クラブステーションへ 「インターネット受付」各種代金お支払い 【オンライン決済番号】を入力	<b>ペイジー対応ATM</b> ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他 「税金・各種料金(ペイジー)」を選択 収納機関番号に【58021】と入力 【お客様番号】 【確認番号】を入力 支払方法を選択（現金またはキャッシュカード）し、検定料をお支払い	VISA, Mastercard, JCB, UnionPay ※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。
<b>ローソン・ミニストップ</b> 【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】 Loppiへ 各種サービスメニュー 各種代金・インターネット受付 各種代金お支払い マルチペイメントサービス 【お客様番号】 【確認番号】 入力	<b>ファミリーマート</b> 【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】 Famiポートへ 代金支払い 各種代金お支払い 番号入力画面に導む 【お客様番号】 【確認番号】 入力	<b>ペイジー対応ネットバンク</b> ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他 ネットバンクにログインし、「税金・各種料金の払込(ペイジー)」をクリック 収納機関番号に【58021】と入力 【お客様番号】 【確認番号】を入力 画面上で金額を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）	<b>ネット専業銀行</b> 楽天、じぶん、ジャパンネット銀行他 お申し込み確定画面から「ネットバンクでの支払い」をクリック 支払う銀行を選択して、インターネットバンクにログイン ※「ネットバンク」からログインしていただく場合は、E-支払いサイト（E-申し込み）からログインしてください。 ※本行は、11ケタの収納機関番号です。 払込内容を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）	Web申込みの際に、支払いに利用するカードを選択 画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して【収納証明書】を印刷してください。  
 ※プリンタのある環境が必要です。

## 3 出願

印刷した「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙の所定欄に貼る。



### ⚠ 注意事項

- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00までとなります。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【収納証明書】を印刷して出願書類に貼付してください。
- 「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限りです。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

## 1.2 入学者選抜方法

出願書類、筆記試験及び口述試験により行います。

## 1.3 入学試験について

### (1) 試験日程

夏季入試	平成29年 9月 1日 (金)
冬季入試	平成30年 1月27日 (土)

### (2) 試験会場

夏季入試	首都大学東京荒川キャンパス (東京都荒川区東尾久7-2-10)
冬季入試	首都大学東京荒川キャンパス (東京都荒川区東尾久7-2-10)

### (3) 試験時間

学域	I	II	III
看護科学域	筆記 10:00~12:00	口述 13:30~	
	筆記 10:00~12:00	口述 13:00~	
理学療法科学域	筆記 10:00~12:00	口述 13:00~	
	筆記 10:00~12:00	口述 13:00~ (※)	
放射線科学域	筆記 10:00~12:00	口述 13:00~ (※)	
	筆記 10:00~11:30	口述 13:30~ (※)	
ヘルスプロモーションサイエンス学域	英語 10:00~11:30	専門 12:30~14:00	口述 16:00~ (※)

※ 開始時間が前後することがあります。

### (4) 出題分野等

学域	科目	分野
看護科学域	筆記	英語を含みます。 記述式(志望する分野の問題1問と他の分野の問題1問を選択して解答)
	口述	これまでの研究(修士論文の研究を含む)及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを15分行ってください。試験時間は質疑応答を含め30分前後です。
理学療法科学域	筆記	英語を含みます。
	口述	これまでの研究(修士論文の研究を含む)及び今後の研究計画(研究の背景を簡略に述べ、新たな仮説を設定し、再現性を考慮した研究デザイン)の概要等について、プレゼンテーションを10分行ってください。試験時間は質疑応答を含め20分前後です。

作業療法科学域	筆記	英語を含みます。
	口述	これまでの研究（修士論文の研究を含む）及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め20分です（発表は10分）。
放射線科学域	筆記	各分野に関する問題を主に英語で出題する。志望分野の問題を解答すること。
	口述	これまでの研究（修士論文の研究を含む）及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め20分です（発表は12分、質疑応答は8分）。
フロンティアヘルスサイエンス学域	筆記	各専門分野に関する問題（主に英文による）
	口述	これまでの研究（修士論文の研究を含む）及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め30分です（発表は20分、質疑応答は10分）。
ヘルスプロモーションサイエンス学域	英語	辞書等持ち込み不可
	専門	小論文
	口述	これまでの研究（修士論文の研究を含む）及び今後の研究計画の概要等について、プレゼンテーションを行ってください。試験時間は質疑応答を含め30分前後です（発表は10～15分）。

※ 筆記試験に際して、英和辞典1冊（専門用語辞典及び電子辞書の持ち込み不可）の持ち込み参照を認めます。（ただし、ヘルスプロモーションサイエンス学域を除く。）

（5） 受験上の注意

- ① 受験者は、試験開始30分前までに試験場に入場してください。
- ② 試験開始後30分以上遅刻した者は受験することができません。
- ③ 口述は、受験者ごとに開始時間が異なりますので、指示に従ってください。
- ④ 学内及び周辺に駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関をご利用ください。

（6） 研究業績等の評価

一般選抜	出願時に提出された修士論文・研究論文等の研究業績と大学院での成績等により行う。
社会人選抜	出願時に提出された修士論文・研究論文等の研究業績と実務経験や業務経歴等により行う。

## 14 合格発表

入試実施期	合格発表日
夏季入試	平成29年 9月14日(木) 正午
冬季入試	平成30年 2月 8日(木) 正午

- ・荒川キャンパス内の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には、入学手続について説明した書類を当日午後3時まで交付し、以降は志願者本人宛に郵送します。
- ・電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。
- ・合格発表日に首都大学東京人間健康科学研究科ホームページに合格者受験番号一覧を掲載する予定です。

<http://www.hs.tmu.ac.jp/>

このホームページによる合格発表一覧の掲示は、合格発表の公示に代わるものではありません。入学手続締切後に、読み違い等を理由とした入学手続の申し出があっても一切認めません。十分にご注意ください。

## 15 入学手続等

### (1) 入学手続期間

入試実施期	手続期間
夏季入試	平成30年2月23日(金)～3月1日(木) 必着
冬季入試	

手続に関する詳細事項は、合格発表後に交付する書類により確認してください。

なお、入学手続時には、所定の入学料の振り込みが必要です。入学手続書類受理後の返還は、入学を辞退する場合でも一切行いませんのでご注意ください。また、入学手続書類は、必ず簡易書留郵便として提出してください。簡易書留としない場合の事故については一切責任を負いません。郵便事情による遅配の場合も受理できませんので、余裕を持って出願してください。

※ 手続書類は夏季入試、冬季入試の合格者ともに平成30年2月9日に発送予定です。

### (2) 入学料等

区分	金額	振込時期
入学料(注1) (予定額)	東京都の住民 141,000円(注2) それ以外の者 282,000円	入学手続時に振込
授業料 (予定額)	年額 520,800円(注3)	原則として前期と後期の指定された期日に口座引き落とし

(注1) **首都大学東京大学院各研究科博士前期課程を平成29年度中に修了し、引き続き平成30年4月から本研究科博士後期課程に進学を希望する者は、入学料が免除されます。**

(注2) 「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等以内の親族が、入学の日(平成30年4月1日)の1年前(平成29年4月1日)から、引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。

(注3) 授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。また、授業料については、減額または免除の制度があります(内容は、入学手続書類の同封書類でご確認ください)。

また、長期履修制度の適用を受ける場合は、適用後の在学期間に応じて授業料を分割納付することになります。テキスト代、実習衣等購入経費、傷害保険料等の費用は含まれません。

## 16 追加合格

入学手続終了後、欠員が生じた場合等には、追加合格により欠員を補充する場合があります。追加合格がある場合には、平成30年3月9日（金）以降、入学願書に記載された現住所等に電話により連絡します。追加合格者の入学手続については、追加合格の通知の際に指示しますので、それに従ってください。

## 17 留意事項

夏季入試での合格者は、合格通知書と一緒に郵送する「**入学確約書**」に必要事項を記入し、平成29年10月31日（火）までに首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係まで郵送（消印有効）してください。**入学を辞退する場合も、首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係入試担当までご連絡ください。**

また入学手続を行った場合でも、次の場合には入学許可を取り消します。

- (1) 修士取得見込みで出願した者が平成30年3月末までに学位を取得できなかった場合
- (2) 出願書類、又は出願資格の認定のために提出した書類に記載した事項が、事実と相違することが判明した場合

## 18 個人情報の取扱いについて

首都大学東京人間健康科学研究科では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめ御了承ください。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続を行うために使用します。  
また、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成等に使用します。

## 19 募集する分野と教員の一覧

募集要項「5 事前面談等」の定めるところにより、志望する分野の担当教員と必ず面談を行い、研究内容などについて相談を行ってください。面談の方法、日時については、担当教員の指示を受けてください。

事前面談にあたっては「事前面談票」の様式（様式1）を使用することができます。

- (1) 電子メールによる場合  
一覧記載のメールアドレスに連絡が可能です。
- (2) ファクシミリによる場合  
03-3819-1406
- (3) 教員と連絡がつきにくい場合は、荒川キャンパス管理部学務課教務係までご連絡ください。  
03-3819-1211

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 看護科学域				
分野		指導教員		
育成期看護学	助産学	教授	安達 久美子	mwadachi [at] tmu.ac.jp
	小児看護学	教授	山本 美智代	ymichiyo [at] tmu.ac.jp
成熟期看護学	成人看護学	教授	西村 ユミ	yumin [at] tmu.ac.jp
広域看護学	在宅看護学	教授	河原 加代子	hu_yuan [at] tmu.ac.jp
	公衆衛生看護学	教授	斉藤 恵美子	saito [at] tmu.ac.jp
	地域精神看護学	教授	*1 山村 礎	yamamura [at] tmu.ac.jp
看護倫理・管理学	看護倫理・管理学	教授	習田 明裕	shuda [at] tmu.ac.jp

\*1 平成30年度は募集をしない

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 理学療法科学域				
分野		指導教員		
運動障害分析理学療法学	発達障害理学療法学	教授	新田 收	nittaosm [at] tmu.ac.jp
	障害予防理学療法学	教授	山田 拓実	yamada [at] tmu.ac.jp
	内部障害理学療法学	准教授	古川 順光	yfuru [at] tmu.ac.jp
	認知運動科学理学療法学	准教授	池田 由美	ikedayum [at] tmu.ac.jp
	神経系障害理学療法学	教授	網本 和	aminoto [at] tmu.ac.jp
身体機能回復理学療法学	固有受容性神経筋促進学	教授	*1 新井 光男	arai-mitsuo [at] tmu.ac.jp
	徒手理学療法学	教授	竹井 仁	takei [at] tmu.ac.jp
地域理学療法学	地域理学療法学	教授	浅川 康吉	yasakawa [at] tmu.ac.jp

\*1 平成30年度は募集をしない

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 作業療法科学域				
分野		指導教員		
心身機能作業療法科学	認知作業療法学	教授	大嶋 伸雄	oshima [at] tmu.ac.jp
	児童青年発達期作業療法学	准教授	伊藤 祐子	itoyuko [at] tmu.ac.jp
	老年心理行動分析学	准教授	蘭傘田 洋美	h_imuta [at] tmu.ac.jp
作業行動科学	作業行動学	教授	石井 良和	yishii [at] tmu.ac.jp
	老年地域参加支援学	教授	小林 法一	n-koba [at] tmu.ac.jp
	作業科学	教授	ボンジェ ペイター	bontje [at] tmu.ac.jp
作業生活環境科学	作業生活支援学	教授	小林 隆司	ryukoba [at] tmu.ac.jp
	福祉機器関連適用学	准教授	井上 薫	inoue [at] tmu.ac.jp
	生活環境分析学	准教授	橋本 美芽	mime.h [at] tmu.ac.jp

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 放射線科学域			
分野	指導教員		
核医学物理学・保健物理学	教授	福士 政広	fukushi [at] tmu.ac.jp
	准教授	井上 一雅	kzminoue [at] tmu.ac.jp
放射線治療物理学	教授	齋藤 秀敏	saitoh [at] tmu.ac.jp
	准教授	明上山 温	atusi [at] tmu.ac.jp
医用計測システム学	教授	小倉 泉	ogura [at] tmu.ac.jp
	准教授	眞正 浄光	shinsho [at] tmu.ac.jp
医用画像診断学	教授	古川 顕	akiraf [at] tmu.ac.jp
	教授	白川 崇子	t-shirakawa [at] tmu.ac.jp
放射線計測学	教授	加藤 洋	katoh [at] tmu.ac.jp
画像診断システム学	教授	妹尾 淳史	senoo [at] tmu.ac.jp
医用画像情報学	准教授	関根 紀夫	sekine [at] tmu.ac.jp
	准教授	乳井 嘉之	newyoshi [at] tmu.ac.jp
放射線診断物理学	准教授	沼野 智一	t-numano [at] tmu.ac.jp

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 フロンティアヘルスサイエンス学域			
分野	指導教員		
脳機能解析科学	教授	菊池 吉晃	ykikuchi [at] tmu.ac.jp
生体運動解析科学	教授	渡邊 賢	masaru [at] tmu.ac.jp
機能形態解析科学	教授	易 勤	yittmniu [at] tmu.ac.jp
地域保健活動評価論	教授	猫田 泰敏	nekoda [at] tmu.ac.jp

メールにてご連絡の際には [at] を@にご変更ください。

人間健康科学専攻 ヘルスプロモーションサイエンス学域			
分野	指導教員		
適応科学分野	教授	北 一郎	kita-ichiro [at] tmu.ac.jp
	教授	藤井 宣晴	fujiin [at] tmu.ac.jp
	准教授	眞鍋 康子	ymanabe [at] tmu.ac.jp
行動科学分野	教授	樋口 貴広	higuchit [at] tmu.ac.jp
栄養・食品科学分野	教授	篠田 粧子	sshinoda [at] tmu.ac.jp
	准教授	稲山 貴代	tinayama [at] tmu.ac.jp

## 事前面談票

本面談票は、出願前に行う志望する分野の担当教員との面談に際し使用することができます。担当教員の指示がある場合、面談時または郵送、ファクシミリなどで提出してください。

事前面談 希望教員	
--------------	--

	年 月 日	ふりがな 氏 名	
志望(予定)	人間健康科学研究科	学域	分野
連絡先	① 〒		
(日中確実に 連絡がつく所 を2ヶ所お書 きください)		tel	( )
	② 〒		
		tel	( )
	③メールアドレス :		

希望する研究テーマ など	
質問事項	
その他	

※ 本様式は、本学ホームページからダウンロードできます。

# 入 学 願 書

志望学域	学域		※受験番号	
志望分野	分野	<input type="checkbox"/> 一般選抜		
		<input type="checkbox"/> 社会人選抜 (放射線科学域を除く)		
ふりがな 氏 名	男・女			志望分野の担当教員署名・捺印
生年月日	昭和・平成	年	月	日 ( 歳)
現住所	TEL( ) - E-mail			
日中の連絡先	TEL( ) - E-mail			
学 歴 及 び 出願資格 裏面有 <input type="checkbox"/>	学校名(資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
資 格  免 許	名称(種別)	取得(免許)年月日・番号	取扱(認定)機関	
		年 月 日・No.		
		年 月 日・No.		
		年 月 日・No.		
職 歴  研究歴  裏面有 <input type="checkbox"/>	在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所		職位(職務分野)
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称	住所	( )
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称	住所	( )
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称	住所	( )

注) ・欄には、該当する箇所にチェックを入れてください。

- ・「※受験番号」欄は、記入しないこと。
- ・「学歴」欄は、高等学校から、最終学歴(在学中を含む)まで年次順に記入してください。
- ・「資格・免許」欄には、学位(学士以上)も記入してください。
- ・「職歴・研究歴」欄には、従事期間及び職務分野についても記入し、現在に至る場合はその旨明記してください。
- ・学歴、職歴欄が不足の場合は、「裏面有」にチェックを入れ、裏面に追加記入してください。
- ・出願受理後は、出願書類及び入学考査料は理由を問わず返還しません。

学歴及び出願資格(表面の続き)

学校名(資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
		年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学

職歴、研究歴(表面の続き)

在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所	職位(職務分野)
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 ----- 住所	( )
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 ----- 住所	( )
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 ----- 住所	( )
年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称 ----- 住所	( )

平成30年度 首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科

写真票

博士後期課程	学域
--------	----

※受験番号	
-------	--

志望分野	分野	
	分野番号:	専門分野:
ふりがな		性別
氏名	昭和・平成 年 月 日生 ( 歳)	男・女

写真貼り付け欄

3か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きの写真を枠内に貼り付けること。  
写真の裏面に志望分野と氏名を記入のこと。(縦4cm×横3cm)

PC入力ではなく、必ず自書してください。

平成30年度 首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科

受験票

博士後期課程	学域
--------	----

※受験番号	
-------	--

志望分野	分野	
	分野番号:	専門分野:
ふりがな		性別
氏名	昭和・平成 年 月 日生 ( 歳)	男・女

【受験上の注意】

- ①受験者は、試験開始30分前までに試験場に入場してください。
- ②試験開始後30分以上遅刻した者は、受験することができません。
- ③面接は、受験者ごとに開始時間が異なりますので、指示に従ってください。

PC入力ではなく、必ず自書してください。

(切り取らないこと)

机上票
受験番号

(切り取らないこと)

振込票等貼付欄
はがれないように 全面のり付けすること

※受験番号

## 研究計画書

記入にあたっての注意

入学後に研究を希望する課題について、概要を1,000字程度にまとめて記入してください。  
記入後、記載年月日を記入し、押印すること。

記載年月日

平成

年

月

日

氏名：

印

研究テーマ

研究計画

- 注)
- ・「※受験番号」欄は、記入しないこと。
  - ・欄が不足の場合は、「裏面に続く」と記入し、裏面に追加記入してください。
  - ・本様式は、本学ホームページからダウンロードできます。また、本様式に準じてパソコン等で作成することができます。(但し、署名欄への押印が必要です)



平成30年度 首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科

※整理番号

(博士後期課程 \_\_\_\_\_ 学域)

## 入学試験出願資格認定申請書

ふりがな 氏名				男
生年月日	昭和・平成 年 月 日			女
現住所	〒 TEL( ) - E-mail			
日中の 連絡先	〒 TEL( ) - E-mail			
学歴 及び 出願資格	学校名(資格認定の場合は機関名)	学部・学科・研究科名	期 間	資 格
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
			年 月から 年 月まで	卒業・修了・ 年中退 卒(修)見込・ 年在学
職 歴	在職(従事)期間	勤務(従事)先名称・住所		職位(職務分野)
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称		( )
		住所		
研究歴	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称		( )
		住所		
	年 月 日から 年 月 日まで ( 年 月間)	名称		( )
		住所		
資 格	名称(種別)	取得(免許)年月日・番号	取扱(認定)機関	
		年 月 日・No.		
		年 月 日・No.		
免 許		年 月 日・No.		
		年 月 日・No.		
		年 月 日・No.		
学 会 その他に おける 活動状況	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			

(注) ・「※整理番号」欄は、記入しないこと。

- ・「学歴」欄は、高等学校から、最終学歴(在学中を含む)まで年次順に記入してください。
- ・「職歴・研究歴」欄には、従事期間及び職務分野についても記入し、現在に至る場合はその旨明記してください。
- ・「学会その他における活動状況」欄には、資格認定に際して参考となる活動等を記入してください。
- ・欄が不足の場合は、「裏面に続く」と記入し、裏面に追加記入してください。

東京都荒川区東尾久 7 丁目 2 - 1 0

首都大学東京 荒川キャンパス管理部 学務課教務係

『博士後期課程入学試験』担当 行

簡易書留

『博士後期課程

学域願書在中』

## 出願書類提出チェックリスト

募集要項「10 出願書類等」の記載内容をもう一度確認のうえ、  
封入する書類についてこちらのチェック欄に○をつけてください



①入学願書（担当教員の署名捺印が必要です）	
②受験票・写真票（写真1枚、縦4cm×横3cmを貼付）※PC入力ではなく、必ず自書してください。	
③入学料の振込	入学料払込金受取書による支払：「払込金受取書」を②に添付 E-支払いサービスによる場合：「収納証明書」を②に添付
④修士課程修了（見込）証明書（出身校で発行された日本語または英語表記のもの）	
⑤成績証明書（出身校で発行された日本語または英語表記のもの）	
⑥研究計画書（ヘルスプロモーションサイエンス学域は出願資格審査申請者以外不要）	
⑦研究業績等調書（ヘルスプロモーションサイエンス学域は出願資格審査申請者以外不要）	
⑧主要論文等（論文要旨または修士論文でも可、担当教員と相談のうえ、各3部提出）	
⑨連絡用宛名シール	
⑩受験票返信用封筒（362円分の切手（速達料金含む）を貼付、送付先住所を記入）	
⑪在職証明書（社会人選抜区分で受験する場合のみ）	
⑫戸籍個人事項証明書（出願条件等により必要な場合のみ）	
⑬住民票の写し又はパスポートの写し（出願条件等により必要な場合のみ）	

◎この紙を出願書類送付用の封筒に貼り、簡易書留にて郵送してください。  
封筒と郵便料金は出願者の負担となります。

平成30年度(2018年度)  
首都大学東京大学院人間健康科学研究科  
博士後期課程学生募集要項

登録番号(28)第14号

平成29年6月発行

発行 首都大学東京荒川キャンパス管理部学務課教務係

〒116-8551

東京都荒川区東尾久7-2-10

電話 03-3819-1211

印刷所 社会福祉法人 東京コロニー 東京都大田福祉工場

# 首都大学東京 荒川キャンパス への交通案内



## ★ 交通

- ◆ J R 京浜東北線 王子駅
  - 地下鉄南北線 王子駅
  - 地下鉄千代田線 町屋駅
  - 京 成 線 町屋駅
- から都電荒川線「熊野前」駅下車徒歩3分

- ◆ J R 山手線 日暮里駅・西日暮里駅
  - J R 京浜東北線 日暮里駅・西日暮里駅
  - J R 常磐線 日暮里駅
  - 地下鉄千代田線 西日暮里駅
  - 京 成 線 日暮里駅
- から日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車徒歩3分

- ◆ J R 常磐線
  - 地下鉄日比谷線
  - 地下鉄千代田線
  - 東武伊勢崎線
  - つくばエクスプレス
- 北千住駅から都バス（端44系統）駒込病院前行  
「首都大荒川キャンパス前」下車

- ◆ J R 山手線
  - J R 京浜東北線
- 田端駅から都バス（端44系統）北千住駅前行  
「首都大荒川キャンパス前」下車